

風

かぜ

カゼ 2006.11-17 No.99

◇山田義俊師のお取り継ぎ

当山報恩講(11月10日)での法話は、今年も山田義俊師にお願いしました。ご聖人の歩まれた波瀾に満ちた九十年間の節目の出来事として①9歳での出家得度②叡山の20年間の自力修行③六角堂への百日参籠④師法然との出会い⑤越後流罪⑥関東での伝道活動⑦法灯保持のため善鸞(実子)との義絶⑧著述等が挙げられました。①②③の厳しい修行の中で④によって親鸞さまの念仏の教えが確立され、⑤⑥⑦により、他力念仏の教えの基盤が築かれ、現在の浄土真宗があるのです。このご恩に報いる講(集まり)が報恩講、とお話いただきました。

◇お仏壇のこと (4)

お仏壇は阿弥陀さまをご安置するところ (No.97) です。亡くなった方をお仏壇で偲ぶことはありますが、死者のためにお仏壇を安置するわけではありません。今生きている私の「心のよりどころ」としてお仏壇は安置されているのです。

お仏壇は「窓」に譬えられます。窓には「採光」と「換気」との機能があります。仏壇は心の窓であります。仏壇の前に座って仏の光を仰ぎますと、私の心の塵に気がきます。障害物も見えてきます。モヤモヤした気分もすっきりします。お仏壇は私の心の窓です。静かに是非座ってみてください。

◇今月の安楽寺伝道掲示板

聴聞は

他人ごとを
自分のことだと
教えてくれる



〒105-0014

東京都 港区芝1-12-18

安楽寺

03-3451-1509